

「点検工務店（かかりつけ工務店）」とのお付き合いは大切に！

例年より早い梅雨明け以来、酷暑が続くとともに、6/18 発生の大阪北部地震、7/5～7/8 にかけての西日本豪雨、7/27 に日本列島に上陸し東から西へと移動した台風 12 号による被害が大きく、心よりお見舞い申し上げます。

先週から 8 月に入り、子供たちにとって楽しい夏休みの真っ最中、各会員工務店では、子供さんも参加の見学会や体験会等様々なイベントを開催されています。夏休みの自由研究になるものも工務店にはたくさんあります。是非、新築やリフォーム、耐震改修等で縁が出来た工務店のホームページなどをご覧頂き、参加してください。

さて、今月のトピックスは、大阪北部地震、それに続く大水害、台風 12 号関係の電話相談から「点検登録店（かかりつけ工務店）」とのお付き合いの大切さについてご紹介します。

今回の大阪北部地震は、痛ましいことですがブロック塀の倒壊で亡くなられた事から、被災地以外では建物被害の情報が少ないように思われます。しかし、修繕や補修が必要な建物被害が非常に多く、電話相談の大半が「屋根瓦がずれて雨漏りしている。タイルや外壁や基礎に多数のヒビが入った。ブロック塀が隣家に傾いて苦情が来ている。早急に補修・修繕が出来る事業者を紹介して欲しい。」との内容です。地元事業者は災害時に身動きがとれず、このような要請が多数出て参りました。

私たちの会員（点検登録店）に、大阪北部地震への対応についてヒアリング調査をしたところ、主に下記の回答を頂きました。

- ・災害発生当日からお客様に連絡を取り、要請があれば駆けつけ、屋根のブルーシート掛けから始まり、損傷の程度を図り対応しました。
- ・自社で手が回らないと判断した段階で、同じ会員仲間の工務店に応援を依頼しました。

しかし、電話相談の方々は住宅事業者とのお付き合いが無く、あちらこちらの団体や事業者者に電話をして事業者探しに追われている様子でした。連絡が取れても応急処置でさえ 50 件、100 件の順番待ち、本格補修になると、3 ヶ月、6 ヶ月待ちの状況です。

一方、焦る消費者心理につけこんだ悪質業者の被害にあった方の情報もありました。

最後に、大阪北部地震の調査や相談対応した会員からは、「普段の維持管理がされていない家の被害が大きかった」との報告が有りました。

身体の調子が悪い時、「かかりつけ医」がいると安心するのと同じで、災害時もお付き合いのある「点検登録店（かかりつけ工務店）」がいれば安心です。維持管理をしっかりと気になる箇所があれば、「点検登録店」に相談しましょう。

以上

- ※ 維持保全計画、点検の実施についてご質問、ご不明の点は、事務局までお問合せください。
- ※ お住まいのご質問や相談は電話かメールでお寄せください。
- ※ センターのブログも是非ご覧下さい。<http://www.holsc.or.jp/information/blog/>
- ※ 空き家や留守宅について管理や活用のご相談お待ち申し上げます。
- ※ 「登録住宅いえかるて」のご説明は、ホームページをご覧ください。<http://www.holsc.or.jp>
- ※ 「登録住宅いえかるて」WEB の「住宅所有者 ID」をお忘れの方や不明の方、「登録住宅いえかるて」についてのご質問や資料をご希望の方、「担当の点検登録店」がご不明の方は、info@holsc.or.jp へメールをお願い致します。
- ※ 自治会や子供会等へ住まいの出前講座をお受けしています。イベント企画にご利用ください。
- ※ このメールマガジンをご希望、又は不要の場合は、info@holsc.or.jp へご連絡をお願い致します。